

平成28年度 全国自治体調査結果報告書

自治体ガラスびんリサイクルの現状

① ガラスびん排出・収集頻度	1
② ガラスびん排出・収集方法	2
③ ガラスびん排出・収集容器	3
④ ガラスびん収集・収集形態	4
⑤ ガラスびん収集・運搬方法	5
⑥ ガラスびん収集された後の色選別	6
⑦ ガラスびん残さの処理	7

① 自治体調査・回答率 (平成29年3月調査)

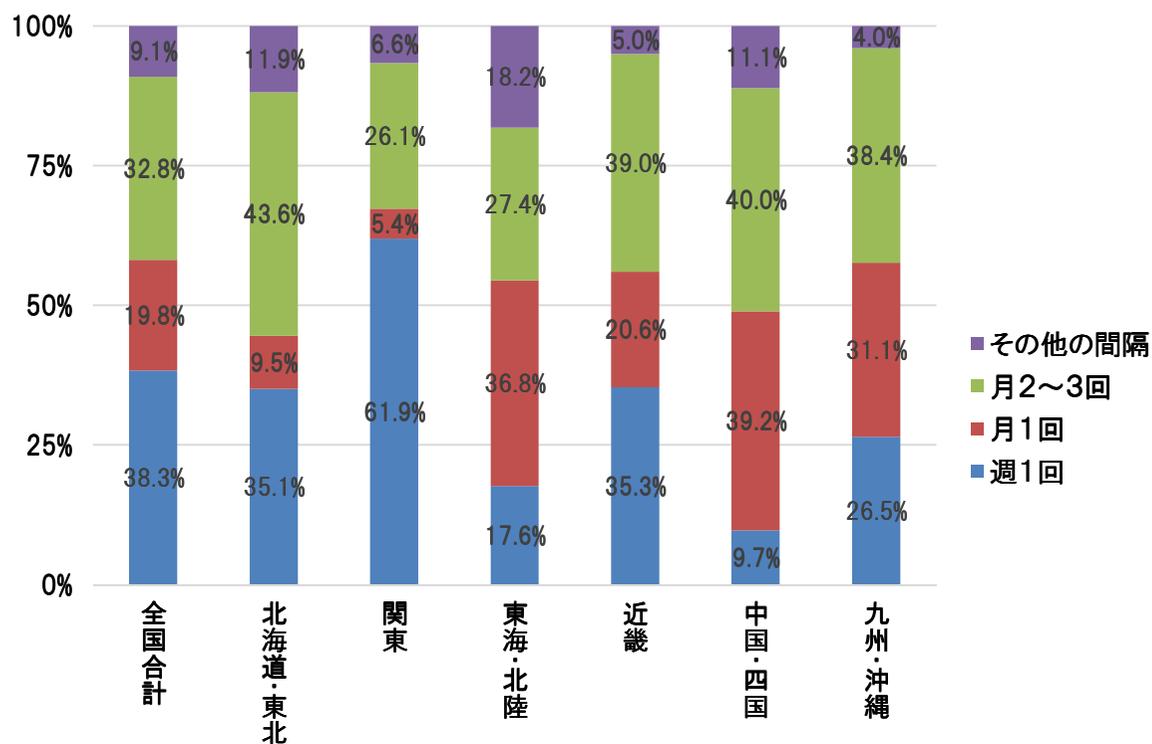
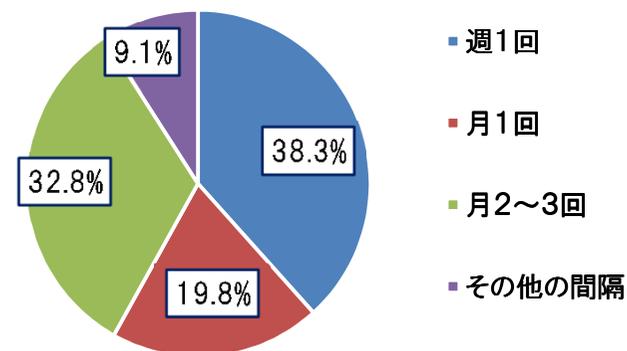
- ・全国1,741自治体に送付し、1,151自治体から回答があった。
- ・回答率：66.1% (昨年1,181自治体 67.8%)



① ガラスびん排出・収集頻度

【人口比】	週1回	月1回	月2～3回	その他の間隔
全国合計	38.3%	19.8%	32.8%	9.1%
北海道・東北	35.1%	9.5%	43.6%	11.9%
関東	61.9%	5.4%	26.1%	6.6%
東海・北陸	17.6%	36.8%	27.4%	18.2%
近畿	35.3%	20.6%	39.0%	5.0%
中国・四国	9.7%	39.2%	40.0%	11.1%
九州・沖縄	26.5%	31.1%	38.4%	4.0%

全国合計【人口比】

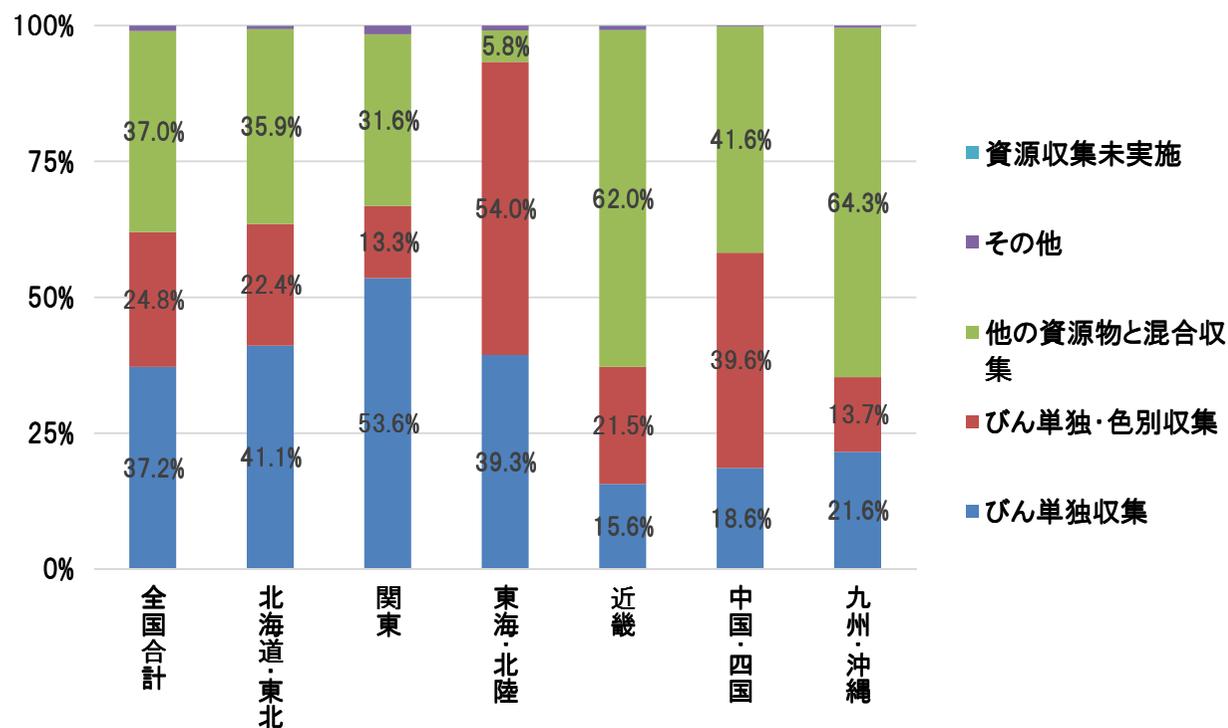
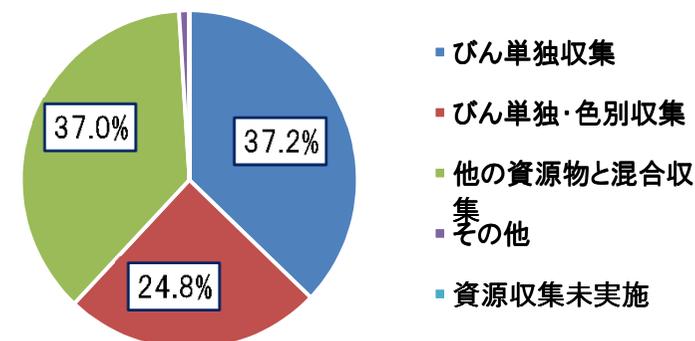


- 週1回が過半数
関東（特に東京都が多い）
- 月1回が多い
東海・北陸
中国・四国
- 月2～3回が多い
北海道・東北
中国・四国
九州・沖縄

② ガラスびん排出・収集方法

【人口比】	びん単独収集	びん単独・色別収集	他の資源物と混合収集	その他	資源収集未実施
全国合計	37.2%	24.8%	37.0%	1.0%	0.0%
北海道・東北	41.1%	22.4%	35.9%	0.6%	0.0%
関東	53.6%	13.3%	31.6%	1.6%	0.0%
東海・北陸	39.3%	54.0%	5.8%	0.9%	0.0%
近畿	15.6%	21.5%	62.0%	0.8%	0.1%
中国・四国	18.6%	39.6%	41.6%	0.1%	0.0%
九州・沖縄	21.6%	13.7%	64.3%	0.4%	0.0%

全国合計【人口比】



●びん単独収集が過半数
関東（特に東京都）

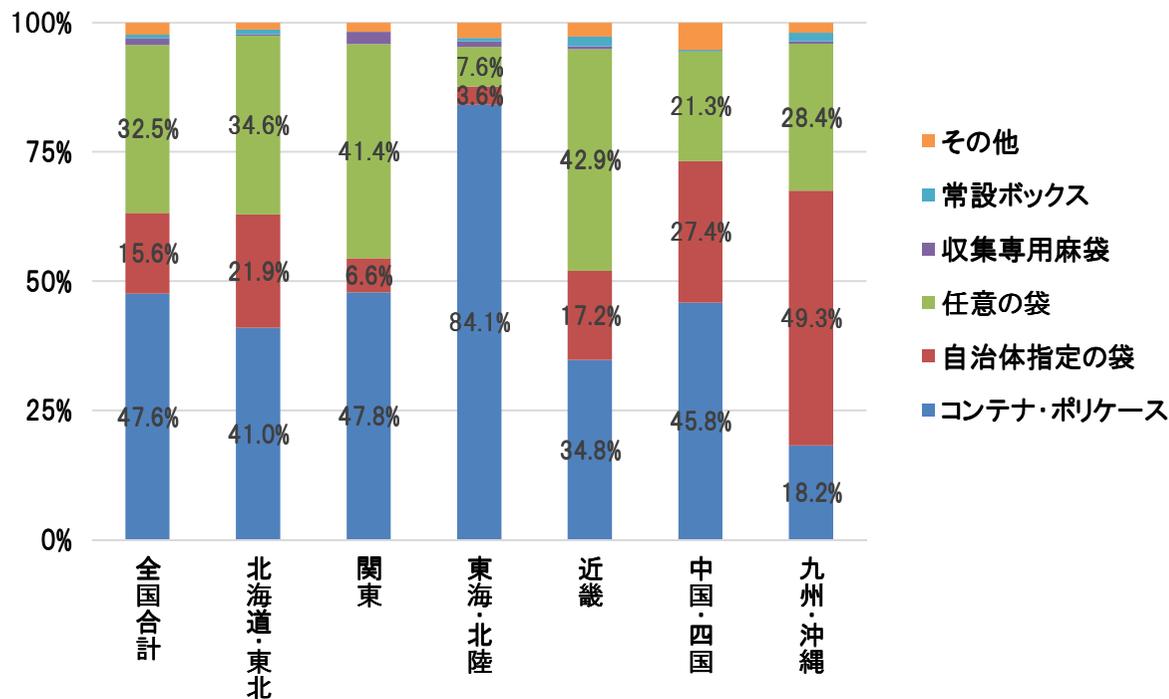
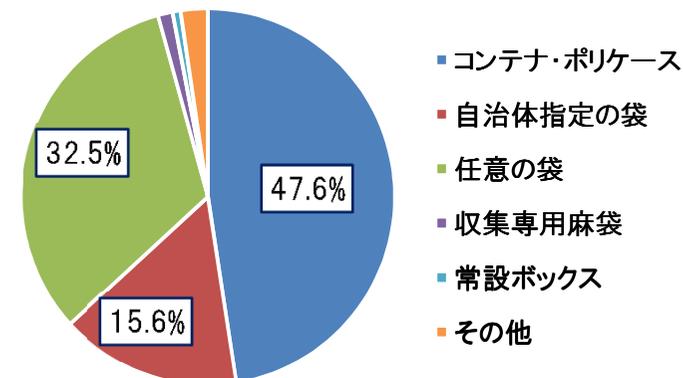
●びん単独・色別収集が過半数
東海・北陸

●他資源物と混合収集が過半数
近畿、九州・沖縄

③ ガラスびん排出・収集容器

【人口比】	コンテナ・ポリケース	自治体指定の袋	任意の袋	収集専用麻袋	常設ボックス	その他
全国合計	47.6%	15.6%	32.5%	1.3%	0.7%	2.4%
北海道・東北	41.0%	21.9%	34.6%	0.2%	0.9%	1.4%
関東	47.8%	6.6%	41.4%	2.4%	0.0%	1.8%
東海・北陸	84.1%	3.6%	7.6%	1.0%	0.7%	2.9%
近畿	34.8%	17.2%	42.9%	0.6%	1.8%	2.7%
中国・四国	45.8%	27.4%	21.3%	0.0%	0.2%	5.3%
九州・沖縄	18.2%	49.3%	28.4%	0.5%	1.6%	2.0%

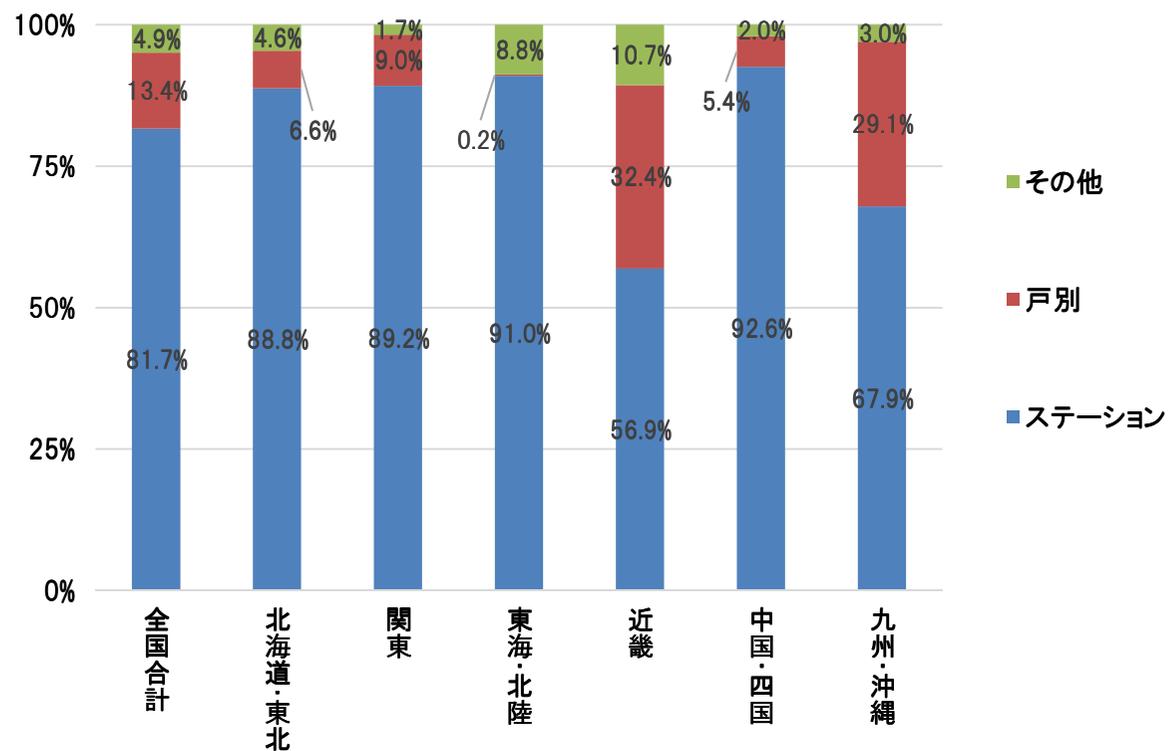
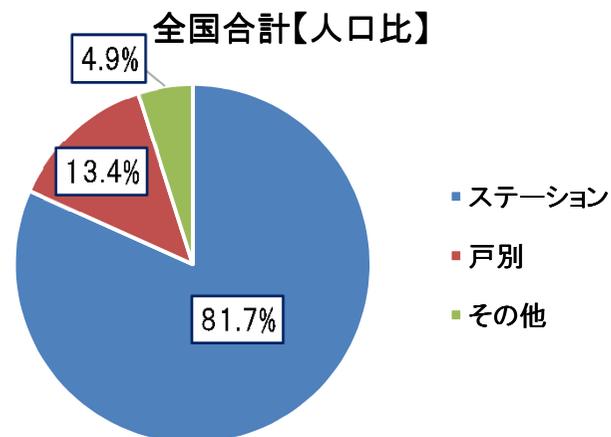
全国合計【人口比】



- コンテナ・ポリケースが過半数
東海・北陸（80%以上）
- 袋（自治体指定＋任意）が過半数
北海道・東北
近畿
九州・沖縄

④ ガラスびん収集・収集形態

【人口比】	ステーション	戸別	その他
全国合計	81.7%	13.4%	4.9%
北海道・東北	88.8%	6.6%	4.6%
関東	89.2%	9.0%	1.7%
東海・北陸	91.0%	0.2%	8.8%
近畿	56.9%	32.4%	10.7%
中国・四国	92.6%	5.4%	2.0%
九州・沖縄	67.9%	29.1%	3.0%

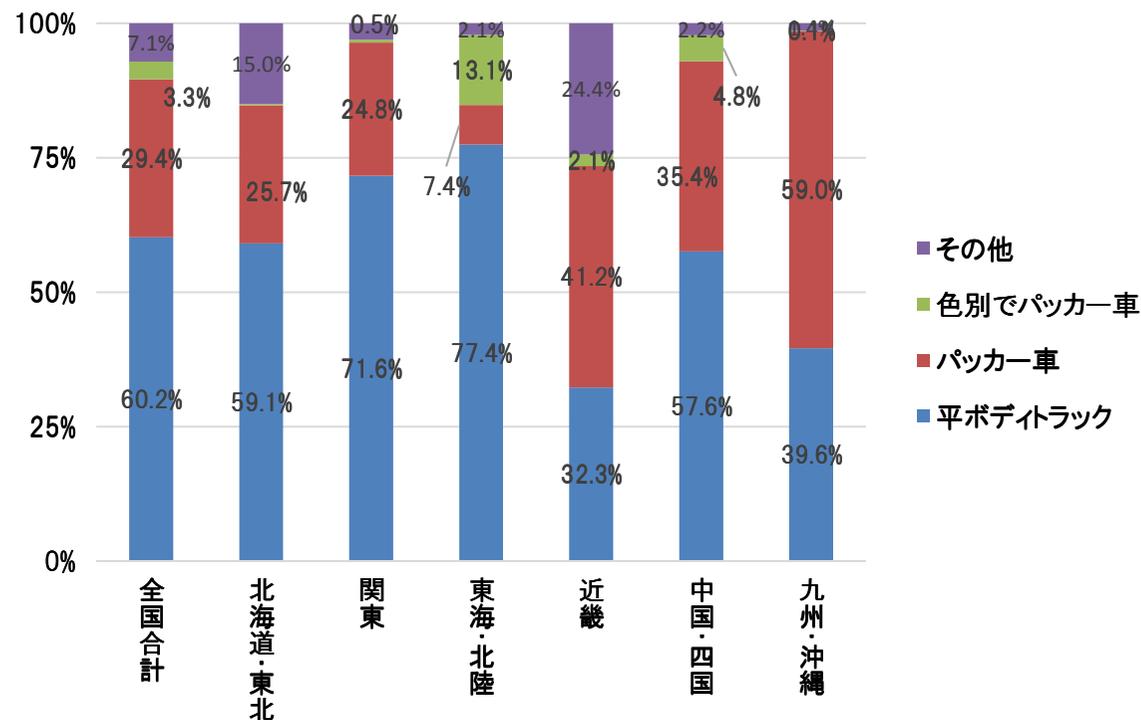
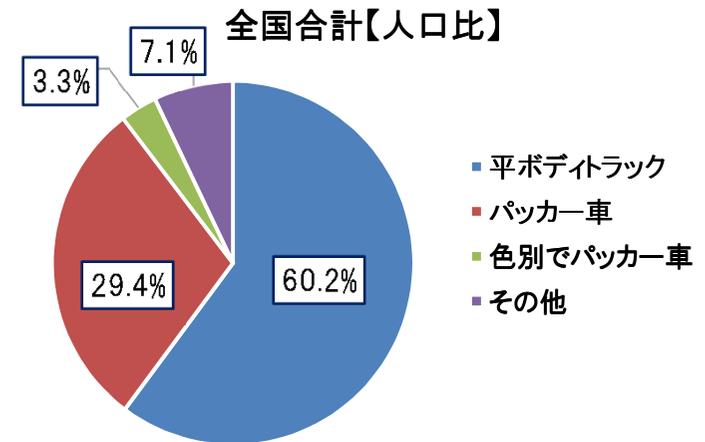


●ステーションが圧倒的に多い

●戸別回収が比較的多いのは
近畿・九州・沖縄

⑤ ガラスびん収集・運搬方法

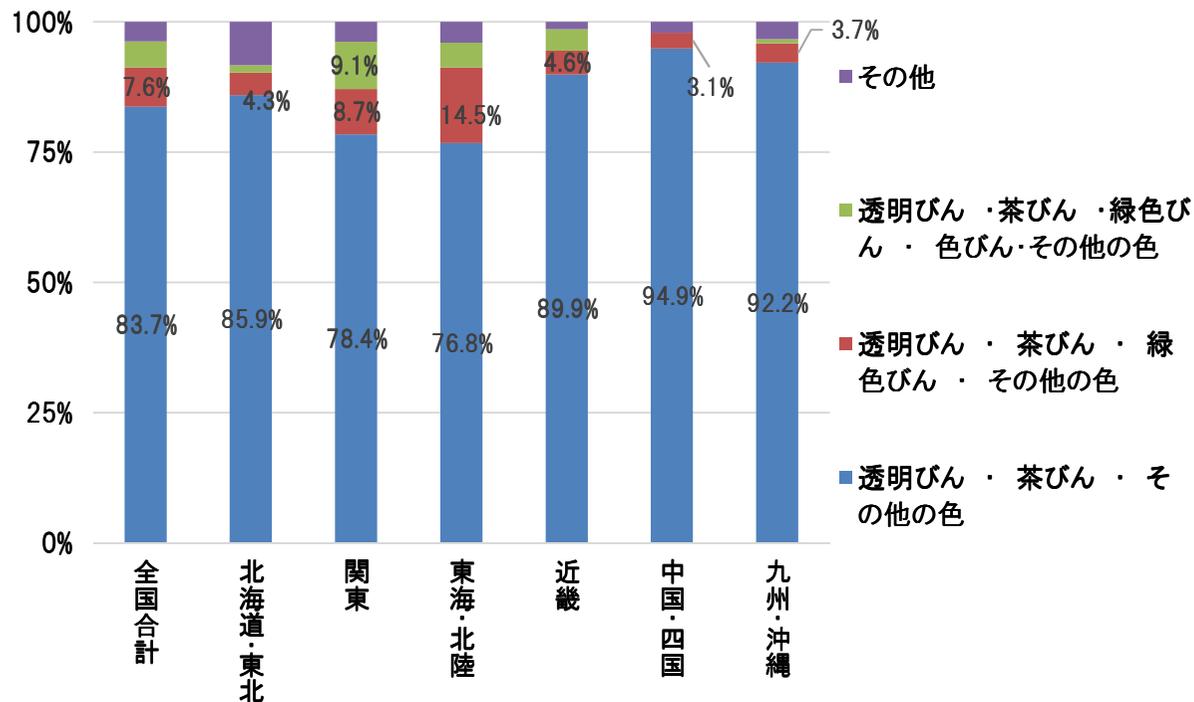
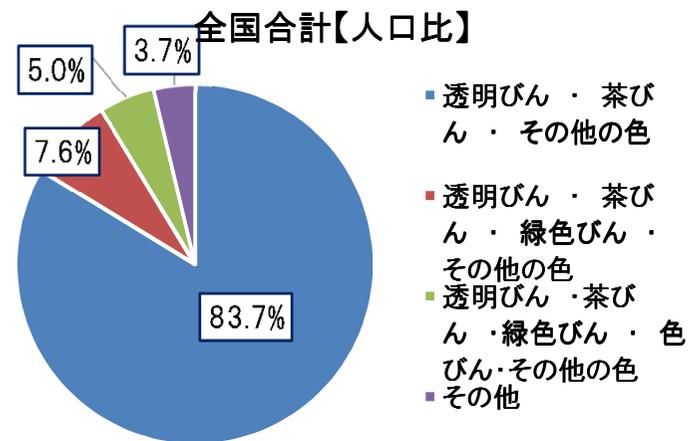
【人口比】	平ボディトラック	パッカー車	色別でパッカー車	その他
全国合計	60.2%	29.4%	3.3%	7.1%
北海道・東北	59.1%	25.7%	0.2%	15.0%
関東	71.6%	24.8%	0.5%	3.1%
東海・北陸	77.4%	7.4%	13.1%	2.1%
近畿	32.3%	41.2%	2.1%	24.4%
中国・四国	57.6%	35.4%	4.8%	2.2%
九州・沖縄	39.6%	59.0%	0.1%	1.4%



- 平ボディトラックが一番多い
東海・北陸、関東、中国・四国、北海道・東北
- パッカー車が一番多い
九州・沖縄、近畿
- 色別でパッカー車とは
 - ① 同時に3色を積める
改造パッカー車
 - ② 一層のパッカー車が
各色3回収集

⑥ ガラスびん収集された後の色選別

【人口比】	透明びん・茶びん・その他の色	透明びん・茶びん・緑色びん・その他の色	透明びん・茶びん・緑色びん・その他の色	その他
全国合計	83.7%	7.6%	5.0%	3.7%
北海道・東北	85.9%	4.3%	1.4%	8.4%
関東	78.4%	8.7%	9.1%	3.8%
東海・北陸	76.8%	14.5%	4.8%	4.0%
近畿	89.9%	4.6%	4.1%	1.4%
中国・四国	94.9%	3.1%	0.0%	2.1%
九州・沖縄	92.2%	3.7%	0.8%	3.3%

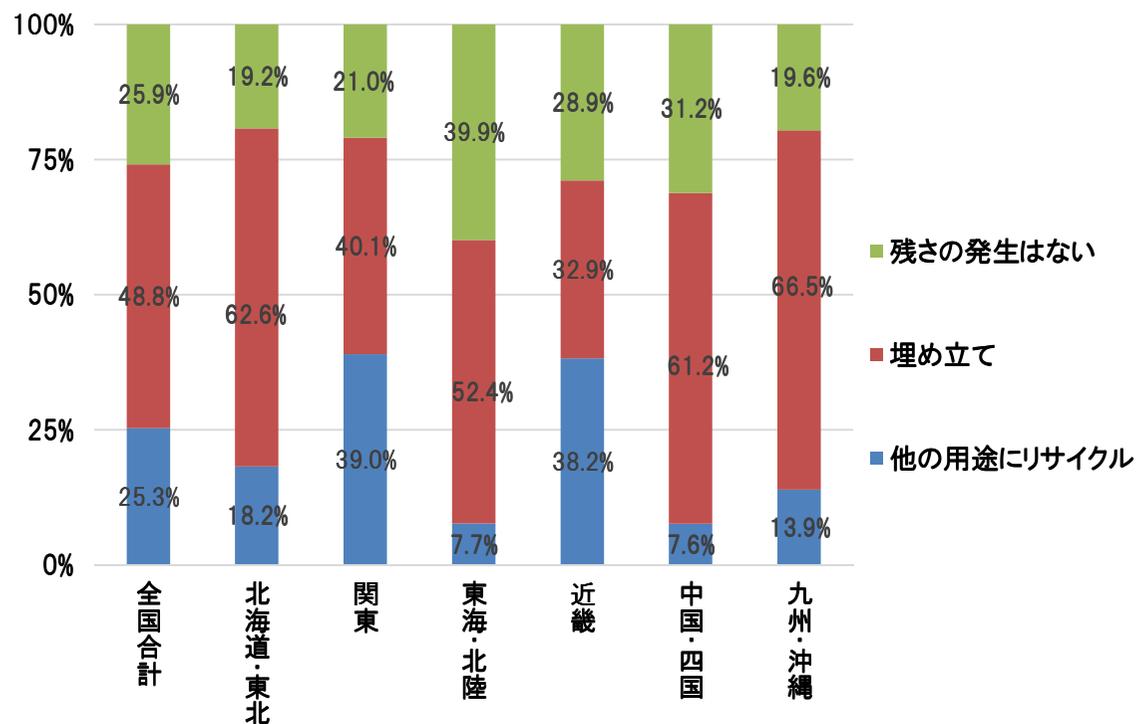
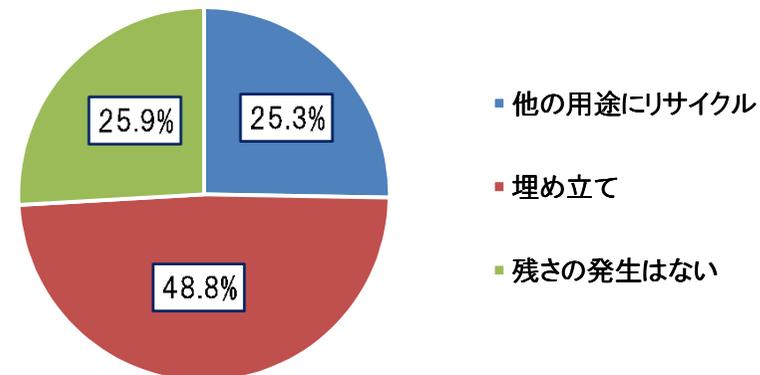


- 透明・茶色・その他の色が大多数
中国・四国の割合が最も多い
- 緑色を加えた選別は、東海・北陸が他より割合が多い。

⑦ ガラスびん残さの処理方法

【人口比】	他の用途にリサイクル	埋め立て	残さの発生はない
全国合計	25.3%	48.8%	25.9%
北海道・東北	18.2%	62.6%	19.2%
関東	39.0%	40.1%	21.0%
東海・北陸	7.7%	52.4%	39.9%
近畿	38.2%	32.9%	28.9%
中国・四国	7.6%	61.2%	31.2%
九州・沖縄	13.9%	66.5%	19.6%

全国合計【人口比】



- 残さの処理は、全国で約半数が埋め立て。
- 埋め立てが多い（過半数）
北海道・東北、東海・北陸
中国・四国、九州・沖縄
- 他用途にリサイクルが他と比べて多い
関東、近畿
- 他用途にリサイクルは、路盤材、造粒砂、溶融スラグなど